



平成19年5月28日

各位



東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
石川島建材工業株式会社

代表取締役社長 藤本 幸男
(コード番号 5276 東証第2部)
(決算期 3月31日)

問合せ先 常務取締役 窪田 利通
(TEL. 03-5221-7211)

当社の親会社 **石川島播磨重工業株式会社**

代表取締役社長 釜 和明
(コード番号 7013 東証第1部)

親会社等に関する事項について

1. 親会社の商号等

(平成19年3月31日現在)

親会社等	属性	親会社等の議決権所有割合 (%)	親会社等が発行する株券が上場されている証券取引所等
石川島播磨重工業株式会社	親会社	53.89	株式会社東京証券取引所 市場第一部 株式会社大阪証券取引所 市場第一部 株式会社名古屋証券取引所 市場第一部 証券会員制法人福岡証券取引所 市場第一部 証券会員制法人札幌証券取引所 市場第一部

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置づけその他の当社と親会社との関係

(1) 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置づけ、親会社やそのグループ企業との取引や人的・資本関係

当社は親会社である石川島播磨重工業(株)の建材事業部門が分離独立して設立されましたが、鉄の会社である同社から異質なコンクリート部門が独立した会社であり、金銭等の貸借、主要な製造設備等についても貸借関係はありません。また主要製品及びライセンス等の供与がないため、営業取引における依存度も低く、同社グループ会社の中にあつて独立性が高い会社であります。親会社の企業グループの一員として、非常勤取締役2名、非常勤監査役3名が選任されております。

なお、役員の兼務状況については次の通りであります。

(役員)の兼務状況)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
非常勤取締役	前田 啓二	親会社石川島播磨重工業(株)物流・鉄構事業本部鉄構事業部副事業部長	豊富な営業経験を生かし、独立した立場で客観的に監視・助言をしていただくため
非常勤取締役	黒石 治行	親会社石川島播磨重工業(株)営業統括本部中国支社第二営業グループ部長	豊富な営業経験を生かし、独立した立場で客観的に監視・助言をしていただくため
非常勤監査役	桑田 敦	親会社石川島播磨重工業(株)物流・鉄構事業本部物流システム事業部営業部長	豊富な営業経験を生かし、独立した立場で監査をしていただくため
非常勤監査役	石崎 雅史	親会社石川島播磨重工業(株)経営企画部グループ経営企画グループ主査	子会社管理の経験を生かし、独立した立場で監査をしていただくため
非常勤監査役	増田 徹	親会社石川島播磨重工業(株)物流・鉄構事業本部管理部企画管理グループ担当部長	財務・会計に関する豊富な識見を生かし、独立した立場で監査をしていただくため

(注) 当社の取締役11名、監査役4名のうち、親会社との兼任役員はおりません。

- (2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

当社が親会社の企業グループに属することによる事業上の大きな制約はありません。また、メリットとしては、親会社の企業グループのネットワーク及びの信用力を活用できることとであります。これらを活用しつつ当社は独自の事業活動を行っております。

- (3) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等がある中における、親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

当社は親会社からの事業上の制約はなく、独自の経営判断に基づき受注・販売活動を行っており、一定の独立性が確保されていると考えております。また、当社は、今後とも親会社と連結重視の視点から、資金の効率的なグループ内管理や必要な情報・技術などの交流を図り、親会社の企業グループ全体の業績に資するため緊密な関係を維持していきます。

- (4) 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社は親会社の企業グループと良好な協力関係を保ちながら、当社独自の経営判断に基づき展開しております。また、役員)の兼務状況においても、当社独自の経営判断を妨げるものではなく、一定の独立性が確保されていると認識しております。

3. 親会社等との取引に関する事項

平成19年3月期決算短信の「関連当事者との取引」(35、36ページ)に記載の通りです。

以上